



豊田市議会議員

中村たかひろ

くらしの相談

担当者レポート No.40

発行日：2021年 4月 28日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：中村 たかひろ

印刷所：(株)トヨタメディア共栄カンパニー

中村 たかひろの主な取組み

【市民フォーラム会派活動】



1. 政策要望最終回答



* 太田市長に提出している会派政策要望の最終回答を頂きました。令和3年度もコロナに負けず市民の安全・安心の為に庁舎一丸となって進めて頂きたい。

2. 会派要望書提出



* 市長に2回目の新型コロナウイルス感染症（特にワクチン）に関する要望書提出

ここがポイント

令和3年度予算の主な内容

① 安心して暮らせる地域包括支援体制の強化

【予算】豊田地域医療センター再整備
23億3,896万円余

今後一層重要となる在宅療養環境の整備に向け、豊田地域医療センターの再整備を継続実施。令和3年度は南・西棟の改修等を実施。



② 生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現

【予算】名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進
16億3,502万円余

名鉄三河線若林駅付近約2.2kmの鉄道を高架化し、交通の円滑化や都市の活性化を図る為、仮線路や鉄道と交差する道路の工事等を実施。



③ 安全・安心に暮らせるまちの実現

【予算】事故防止対策の推進
3億6,751万円余

地域要望や事故データ等に基づき、通学路等の歩行空間の整備を図るほか、区画線や防護柵、押しボタン式横断者明示標識などの交通安全施設の整備を推進。



④ 住み続けたいまちづくり

【予算】きめ細かな教育の充実
5億7,508万円余

非常勤の講師・養護教諭を配置。令和3年度は、小学1年生の学級編制の標準を30人とする市独自の少人数学級を試行し、更なるきめ細かな教育を目指す。



くらしの相談の取組み



くらしの相談総件数 401 件（組合員からのご相談：176 件、地域からのご相談：225 件）

くらしの相談 事例紹介

* 水源町の T 字路において車と自転車の接触事故 3 件発生

①車への対策



水源町の信号のない T 字路において、横断歩道の紅白化や一旦停止の止まれを赤くカラー化を実施。

②自転車への対策



地元区長や交通防犯課と現場を確認し、下り坂で自転車のスピードが出易い箇所へ注意看板の設置を要請。自転車の方へ呼び掛けを実施。

対策前



豊南中学校と平和小学校の周りの法面から木の枝や草が車道・歩道にはみ出しており危険であるので伐採してほしい。



対策後



地元区長と各学校及び学校づくり推進課と立ち合い危険性を指摘。市の予算にて、優先的に木の伐採及び草刈りを実施。

対策前



平山町の信号のない T 字路において、左右確認不足による車対車の重大事故が発生した為、早急に対策してほしい。



対策後



地元区長と交通防犯課と立ち合い事故の状況を把握し、停止線と地面に左右確認の表示を実施。

中村たかひろは皆様の身近な存在で、どんな小さなお意見にも耳を傾けます。